

財団法人 助成財団センター
第 56 回理事会 議事録

I 日 時 平成 20 年 11 月 21 日 (金) 午後 2 時 05 分～午後 3 時 55 分

I 場 所 三井住友海上駿河台ビル 24 階会議室
東京都千代田区神田駿河台 3-9

I 出席者 理事 松方 康 (理事長) 理事 田中 皓 (専務理事)
理事 和泉 一 巳 理事 内田 啓 一
理事 太田 達 男 理事 片山 正 夫
理事 加藤 広 樹 理事 木下 昌 之
理事 國松 秀 樹 理事 水野 淳 二 郎
理事 宮川 康 雄
(監 事 出 塚 清 治・野 口 親 一は欠席)

事務局出席者 事務局長代理 湯 瀬 秀 行 竹 村 由 美 子

I 議 事

定足数報告

開会に先立ち、理事長は定足数の確認を行い、理事現在数 11 名中 11 名
全員の出席につき、本理事会は財団法人助成財団センター寄付行為 (以下
「寄付行為」という。) 第 26 条に照らして適法に成立する旨を報告した。

次いで寄付行為第 25 条により、松方理事長が議長となり、午後 2 時 05
分、理事会の開会を宣言した。

議事録署名人の選出

議長は議案審議に先立ち、本理事会議事録署名人について下記の 2 名を
指名し議場に諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

理 事 木 下 昌 之 理 事 田 中 皓

審議事項

議 案 「最初の評議員の選任方法 (案) の件」

議長の指名により、田中専務理事が配布資料に基づき提案理由及び同議案
内容について説明を行った。説明では、現時点においては最初の評議員の選
任方法として第 1 案「現評議員会による選任」の方法を申請することで理事
会にお諮りする。

しかしながら、総務省から示される予定の「パブリックコメントに対する

考え方」の内容如何によっては、第1案が受理ないし認可されないことも考えられるので、申請時点においてその状況に至った場合には第2案「最初の評議員選定委員会を設置し委員会で選任」の方法を申請する、という条件付きで第2案についてもご審議いただきたくお諮りする、という内容であった。

理事会で審議の結果、第1案で申請することを全員賛成で議決、また、申請時点の状況によるという条件付きで、第2案での申請でも止むを得ないとして議決された。第2案に関しては「最初の評議員選定委員会の設置・運営規則（案）」並びに「選定委員会委員候補者（案）」をあわせて審議の結果、全員異議なくこれを承認した。

報告事項

「助成財団センターの『公益認定申請の方向(案)』」についての報告

専務理事より、定款記載事項を中心に公益認定申請の方向について報告し質疑を行なった。基本的には同意を得たが細部について更に検討し、定款(案)を作成することとなった。

「助成財団の集い」の開催報告

2月9日開催で細部を検討することを報告。

「移行申請に関する個別相談会」の状況報告

7月下旬から実施している個別相談会の状況を説明、引き続き開催し、助成財団のスムーズな移行準備を支援していくことを報告。

以上をもって全議事が終了したので、午後3時55分、議長は閉会を宣した。

この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は、下記に記名捺印する。

平成20年11月21日

財団法人 助成財団センター 理事会

議長

松方 康

理事

岡中 皓

理事

木下 昌之